



令和7年11月18日

大井川水系における渇水対策支部設置

大井川の流況が悪化しているため、 監視体制を強化します。

1. 概要

大井川水系では、令和7年8月・9月の累計降雨量(井川観測所(気象庁))が平年の70%程度にとどまり、大井川の流況が悪化しました。このため、静岡河川事務所及び長島ダムでは、令和7年10月7日より情報連絡室を設置し、河川状況の監視を強化していました。

しかし、神座地点(渇水基準点)の流量は、基準流量($10.8 \,\mathrm{m}^3/\mathrm{s}$)付近を推移していたものの、10月の降雨量も平年の70%程度にとどまり、11月4日より基準流量を下回る状況が継続しています。

この状況を踏まえ、静岡河川事務所、長島ダム管理所では、下記のとおり「渇水対策支部」を設置します。

今後、河川パトロール、水質調査、魚類への影響調査等の実施回数を増やし、河川状況の監視を強化していきますので、お知らせします。

なお、渇水の概要は、別紙のとおりです。

記

【 渴水対策支部設置日時 令和7年11月18日 15時 】

(参考) 直近の渇水対策支部設置期間 令和6年12月23日~令和7年5月7日

■問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 静岡河川事務所

占用調整管理官 竹內 賢紀 占用調整課長 山下 好孝

電話 (054) 273-9100

FAX (054) 273-1213

長島ダム管理所

管理所長 中島 康支 建設監督官 熊切 良行

電話 (0547) 59-1021 FAX (0547) 59-1026

※ 同様の内容は下記HP「記者発表」でご覧いただけます。

https://www.cbr.mlit.go.jp/shizukawa/ https://www.cbr.mlit.go.jp/nagashima/

聞こえますか 山の声 川の声 海の声

大井川の渇水概要(11月18日時点)

渇水状況

- ・令和7年8月・9月・10月の累計降雨量(井川観測所(気象庁))は平年の71%程度。
- ・11月に入っても少雨傾向が続き、11月4日より神座地点(渇水基準地点)の流量は、基準流量(10.8㎡/s)を下回る状況が継続。
- ・長島ダムの貯水率は、約50%、畑薙第一ダム、井川ダム(中部電力(株))の貯水率は、約73%であり、利水に支障は生じていない。

河川の流況





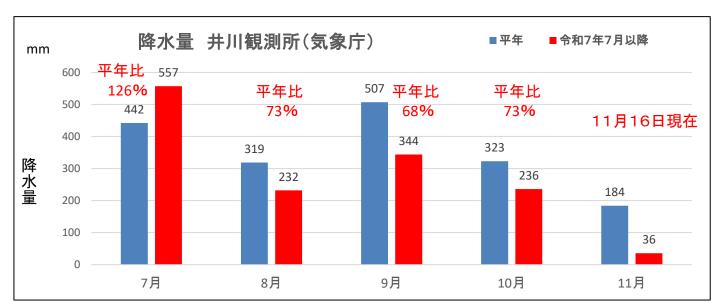
大井川用水水路橋上流(21.0km付近)

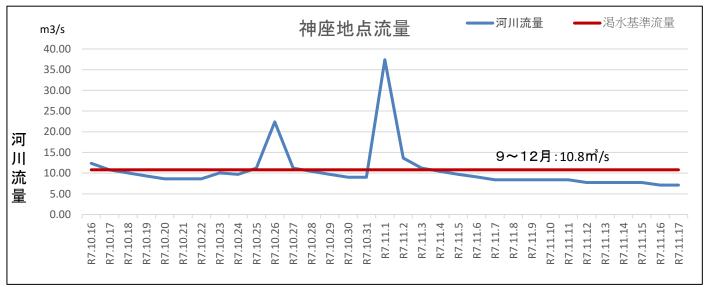
大井川から取水した水の供給先

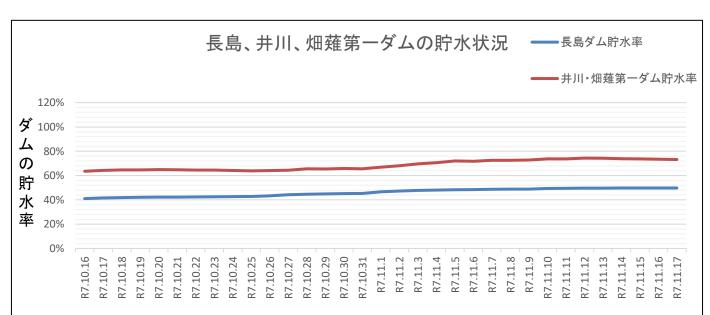


大井川の渇水概要(11月18日時点)

井川観測所の降水量、神座地点の河川流量等







※降水量、河川流量は速報値